

食に関する授業

旬の食材とふれあう

あざみ野第二小学校では、学校栄養職員と連携して食に関する授業を行っています。

5月には、1年生がグリンピースのさやとりをしました。調理員の仕事を知り、当日の給食調理に関わることで、食に関わる人々への感謝の気持ちを養いました。

7月には、2年生がとうもろこしの皮をむきます。生活科で取り組んでいる夏野菜の栽培と関連付け、市内産の夏野菜「とうもろこし」の特徴を知ります。また、5年生の家庭科では、宿泊体験学習のバイキングに備えて、栄養バランスのよい食事をするための授業を行います。

給食や食に関する授業を通して、食への興味が深まると嬉しいです。



真剣にさやをとる1年生



きれいにさやをとれました！

開港・創立記念式

人の思いと歴史をつむぐ

5月31日（金）に、横浜の開港と本校の創立を記念した式を行いました。

関内周辺は埋め立てられてできた土地であることや、横浜から全国に広がった文化が数多くあることなどについて、スライドを見て知りました。また、あざみ野第二小学校ができた当時の写真を見た子どもたちは、「桜の木がない！」「畑ばかり！」と、びっくり仰天。38年間で「あざみ野のまち」が大きく変わったことを感じていました。

最後に、全校児童で「横浜市歌」と「校歌」を歌って、式をしめくくりました。これからもあざみ野第二小学校の一員であるという誇りをもって、生活してほしいと思います。



学校創立のいきさつを聞きました。



横浜開港のお話も聞きました。

第1回長縄集会

仲間とふれあう

体力向上1校1実践運動の取組として、年3回（5月・10月・12月）全校長縄集会を行っています。8の字跳びで3分間に何回跳べるかチャレンジしました。体育の時間や休み時間等を使って、みんなで協力して練習した成果が、跳んだ回数として記録になります。どのクラスも、声を掛け合い、励まし合いながら、自分たちが立てた目標に向かって頑張りました。

一昨年度から異学年交流に力を入れているため、休み時間に高学年と低学年と一緒に練習したり、ペア学級の児童に熱い声援を送ったりと、異学年の児童と進んで関わる姿が見られるようになってきました。

西昇降口（低学年）の掲示板に、全校の記録が掲示してあります。ご来校の際は、ご覧ください。



縄を回す方も跳ぶ方も、息がぴったり！



跳んだ回数が記録となるため担任の指導にも熱が入ります！